

India Weekly

2017年4月17日



(対象期間: 2017/4/10 ~ 4/14)

[株式市場] SENSEX指数の推移

(2016年1月1日 ~ 2017年4月13日*) *4月14日は祝日のため休場



[株式市場]

今後本格化する2017年1-3月期決算発表への期待感から一時買われる場面もありましたが、北朝鮮を巡る地政学リスクが高まったことや、大手IT企業の決算で売上の伸びが鈍化したことなどをを受けて売りが優勢となり、週間では下落しました。

2017/4/7	2017/4/13*	変化率
29,706.61	29,461.45	-0.83%

[債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移

(2016年1月1日 ~ 2017年4月13日*) *4月14日は祝日のため休場



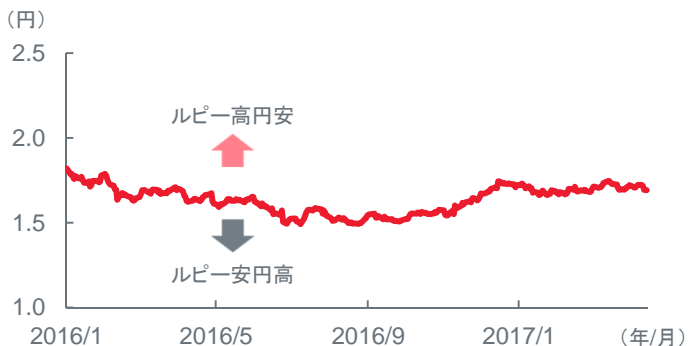
[債券市場]

金融政策決定会合などのイベントをこなした後の材料出尽くし感からインドネシア債券市場では利益確定売りが見られ、週の始めは利回りが上昇(価格は下落)しました。その後、米国債利回りの低下や国内銀行勢の強い買い意欲に支えられ市場は回復し、利回りは前週比ほぼ変わらずとなりました。

2017/4/7	2017/4/13*	変化幅
6.821	6.822	+0.001

[為替市場] インドルピーの対円レートの推移

(2016年1月1日 ~ 2017年4月14日)



[為替市場]

ルピーは対米ドル、対円ともに下落しました。先週は金融政策決定会合後にルピー高米ドル安が進みましたが、今週は連休を前にしたポジション調整のルピー売りが見られました。対円でも地政学リスクの高まりから円高が進んだため、ルピーは下落しました。

2017/4/7	2017/4/14	変化率
1.723	1.692	-1.80%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。